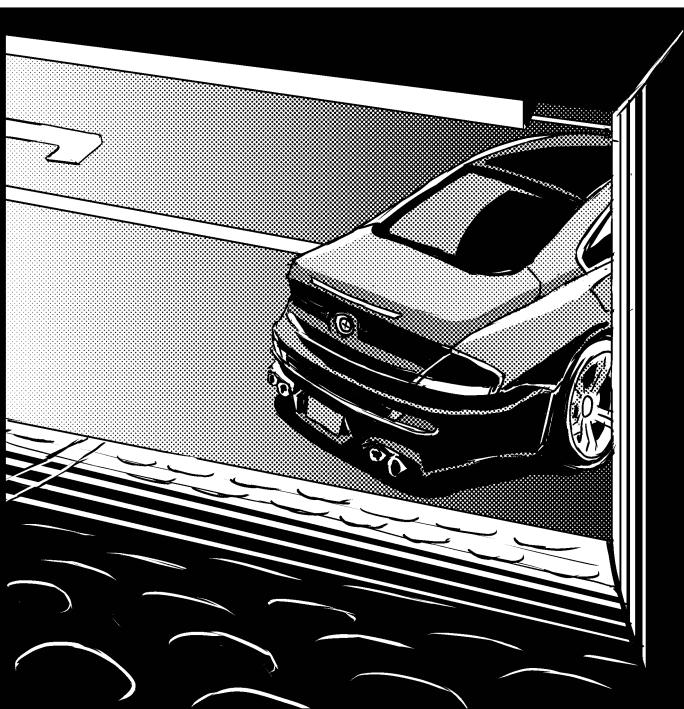
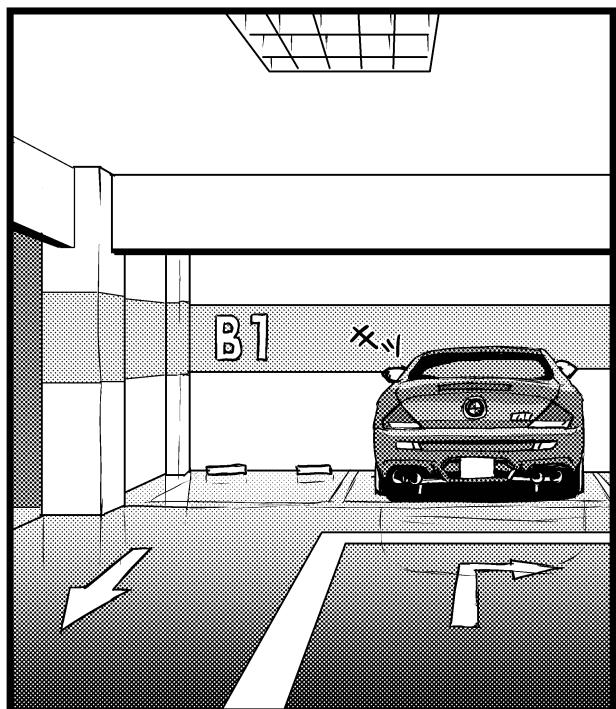
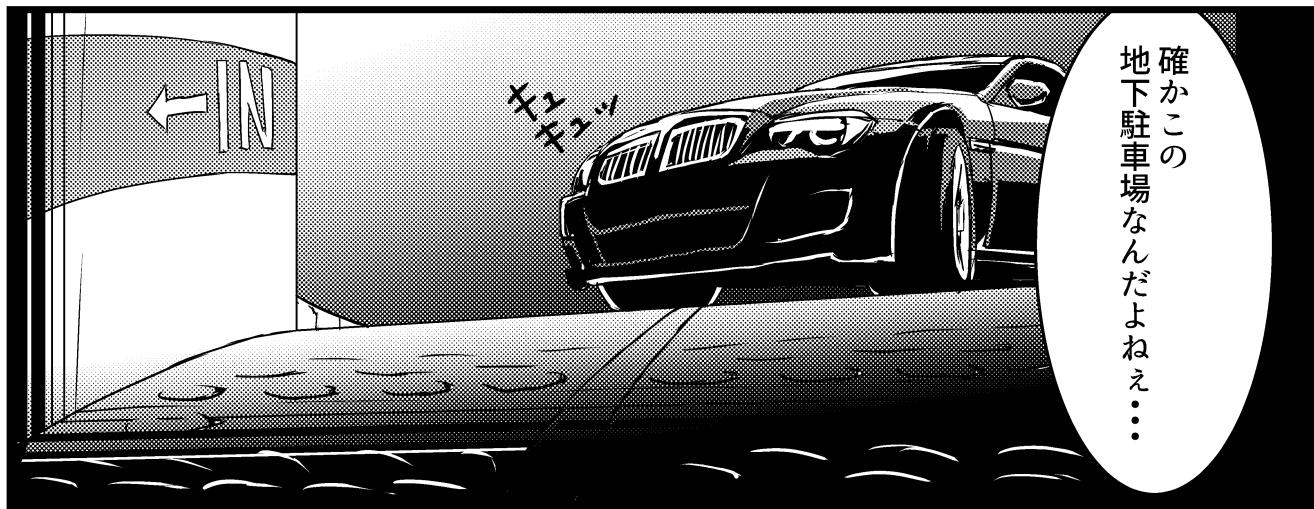
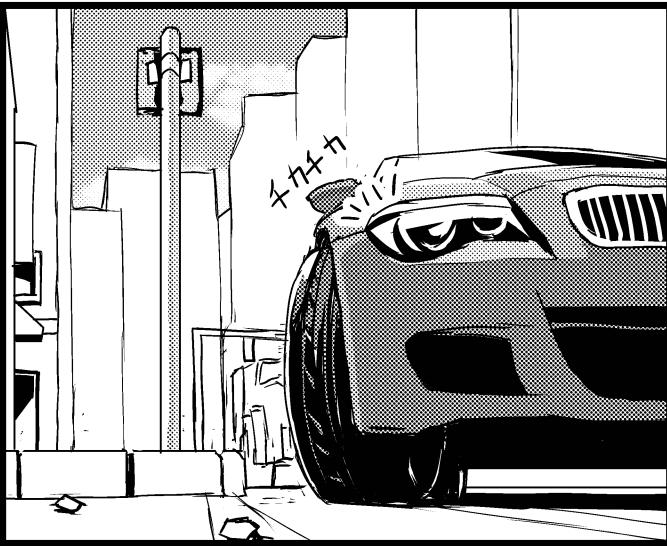
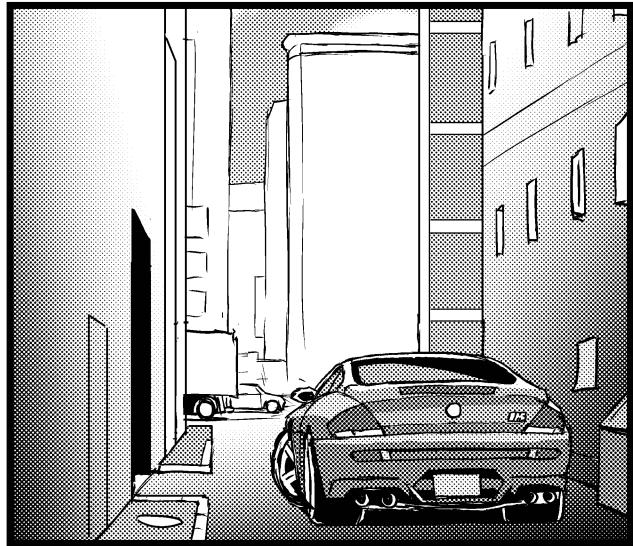


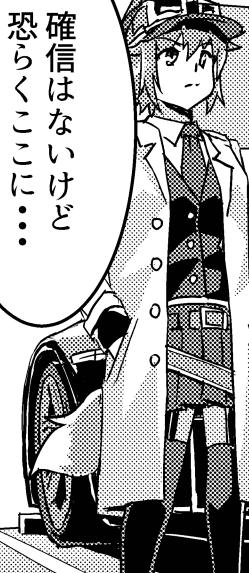
# 前編までのあらすじ

いつも通りの朝から始まったリベロ刑事とライアン刑事の捜査一課三係は政治家ジル・ケーソン氏の自動車に追突し、その場からケーソン氏のアタッシュケースを持ち去ったとされるトラックの捜査の一件を任せられていた。だが、このトラックに書かれていた宅配業者にリベロは心当たりがあり、リベロ刑事は思い当たった場所へ独断で急行。トラックの場所の特定と持ち去られたアタッシュケースの回収を試みようと車を出す。リベロの暴走しがちな行動は後輩であり、相棒であるライアン刑事はこの展開を予測しており、溜息を吐きながらもついていく事となる。

一だがこの時、回収場所へ同時に魔の手が忍び寄ってきていることなど二人は知る由もなく、刑事二人は今、潜入場所へひたすら車を走らせるのだった.....



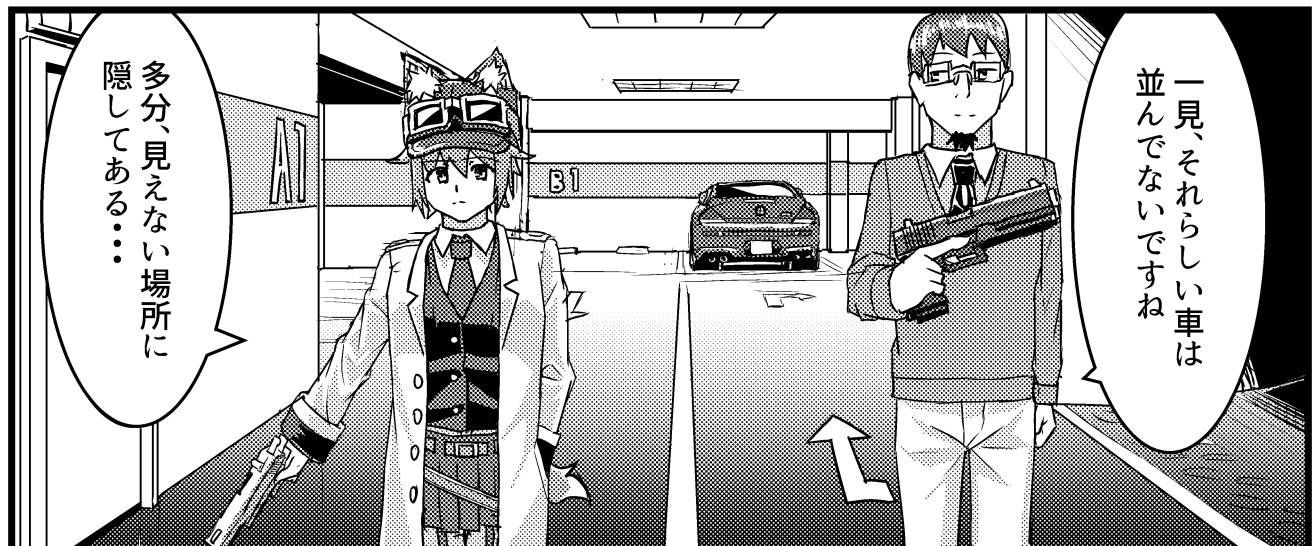
ここがその  
地下駐車場ですか…  
なんとも陰気臭い…



確信はないけど  
恐らくここに…



一見、それらしい車は  
並んでないですね

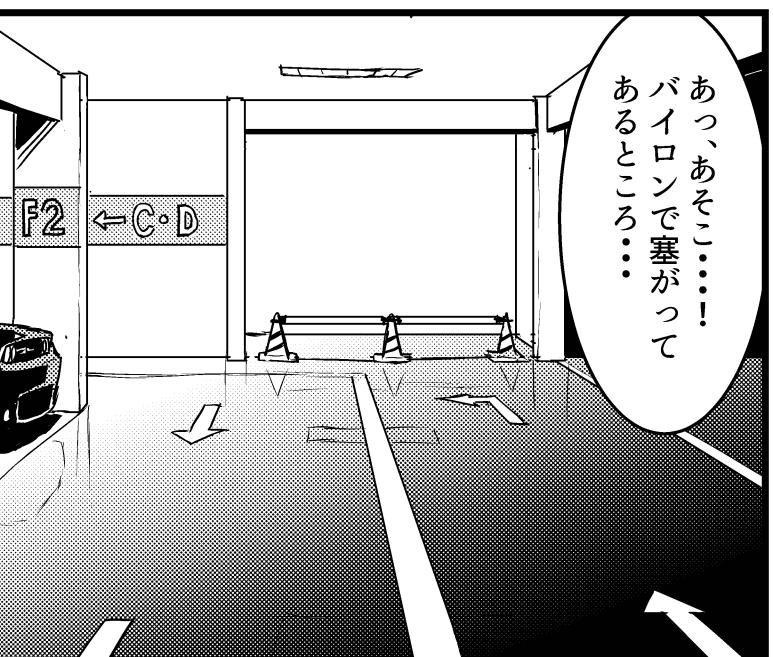


多分、見えない場所に  
隠してある…

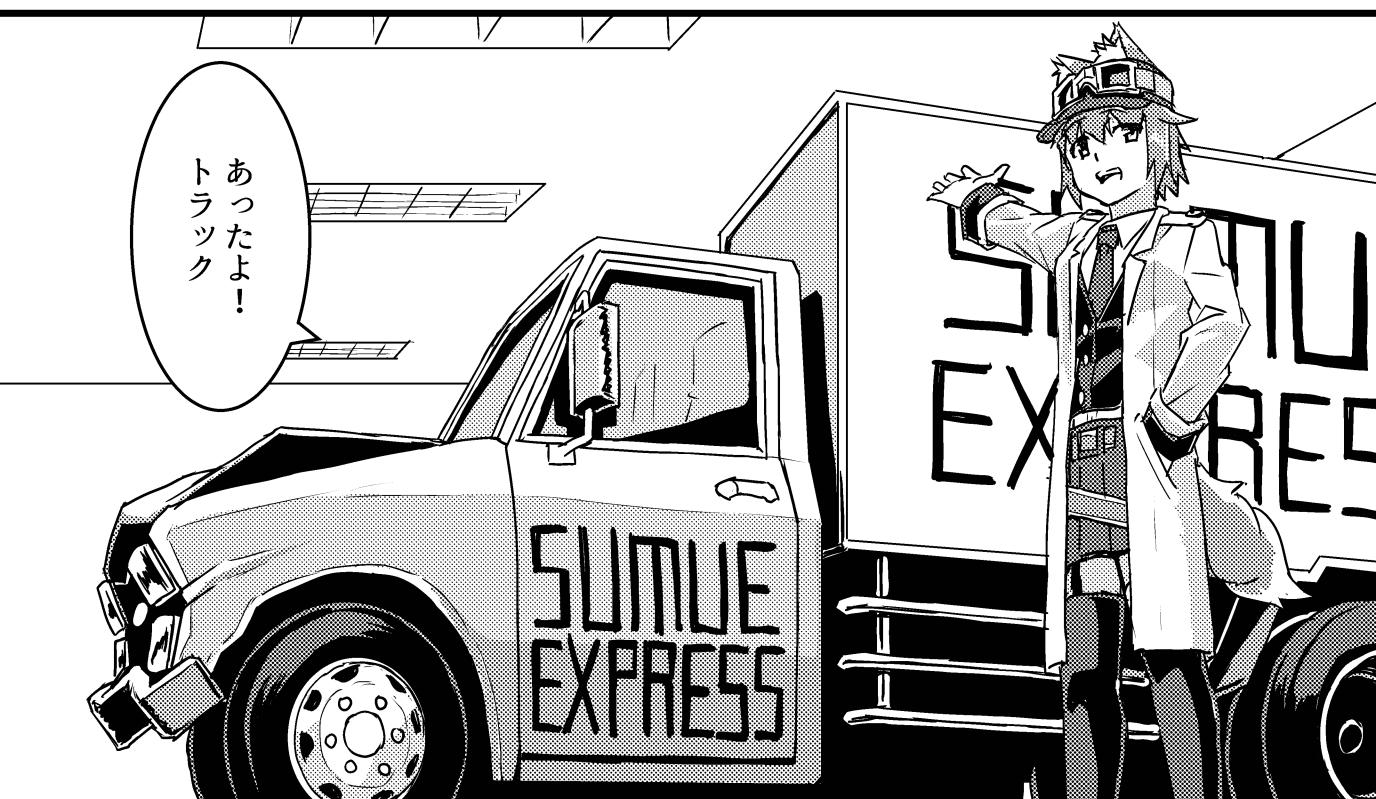
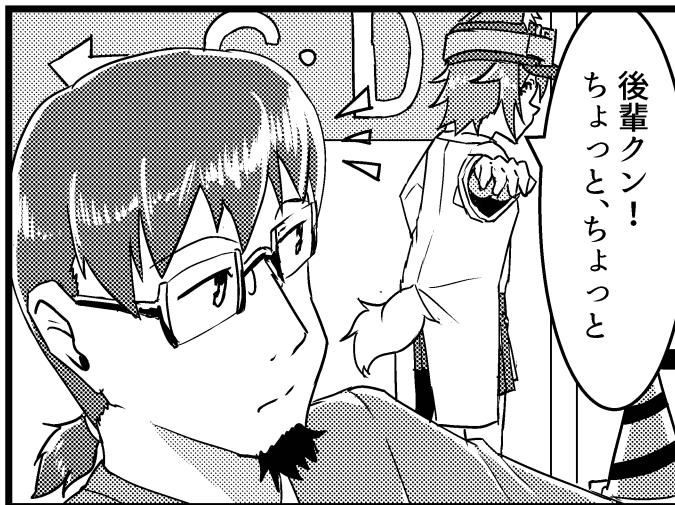
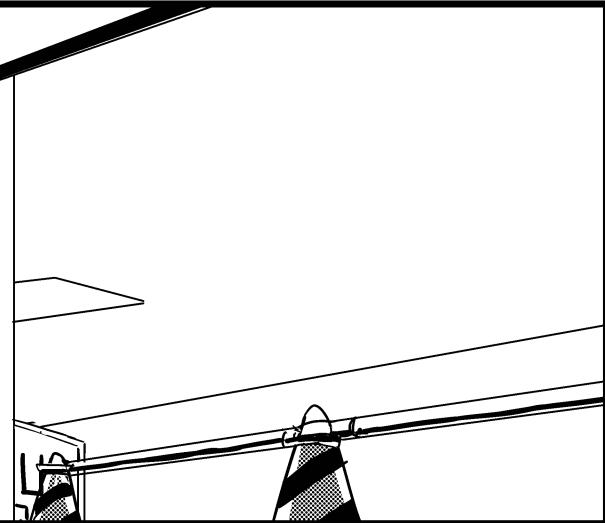
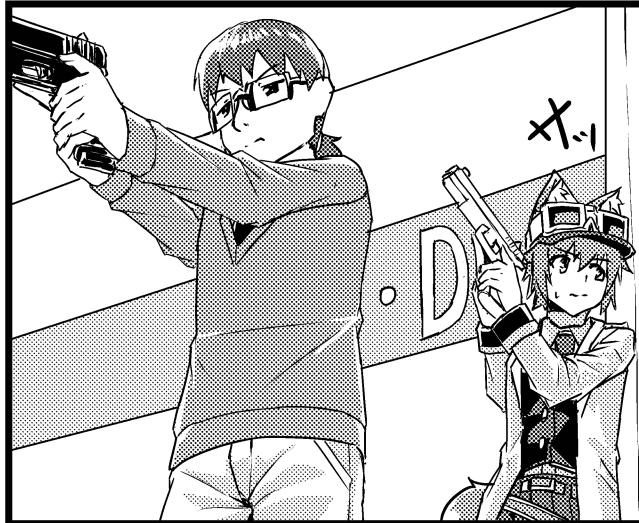
怪しいですね…

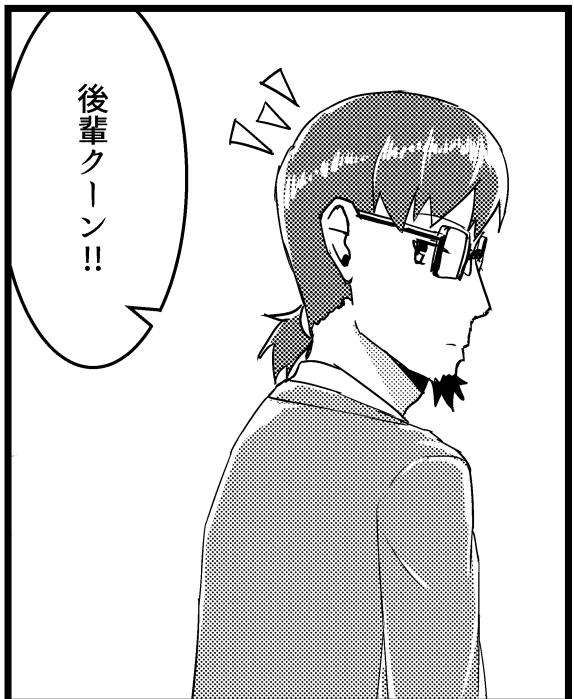
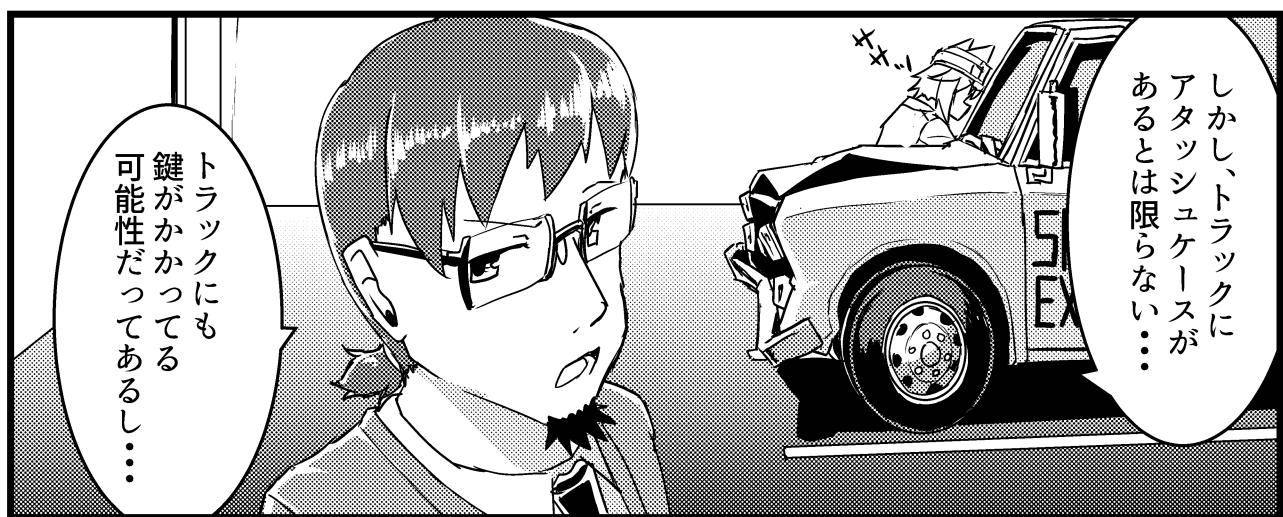


見るからに何か  
隠してそうだね…

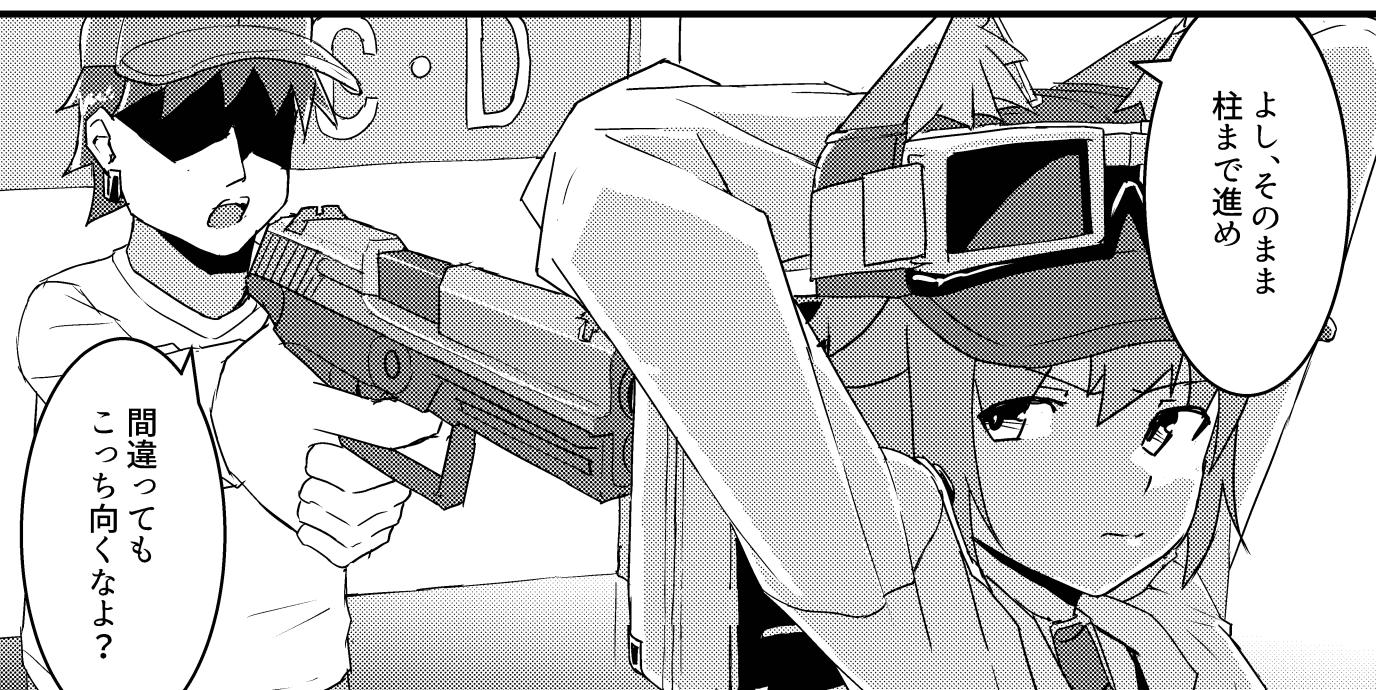
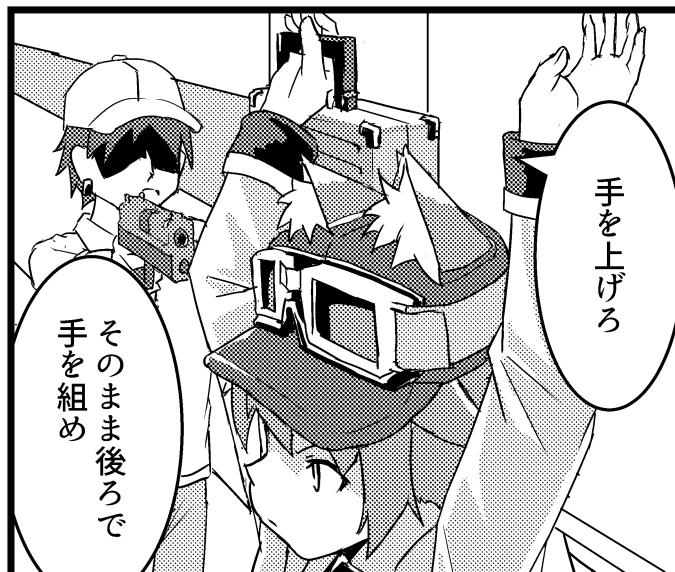


あつ、あそこ…!  
バイロンで塞がつて  
あるところ…



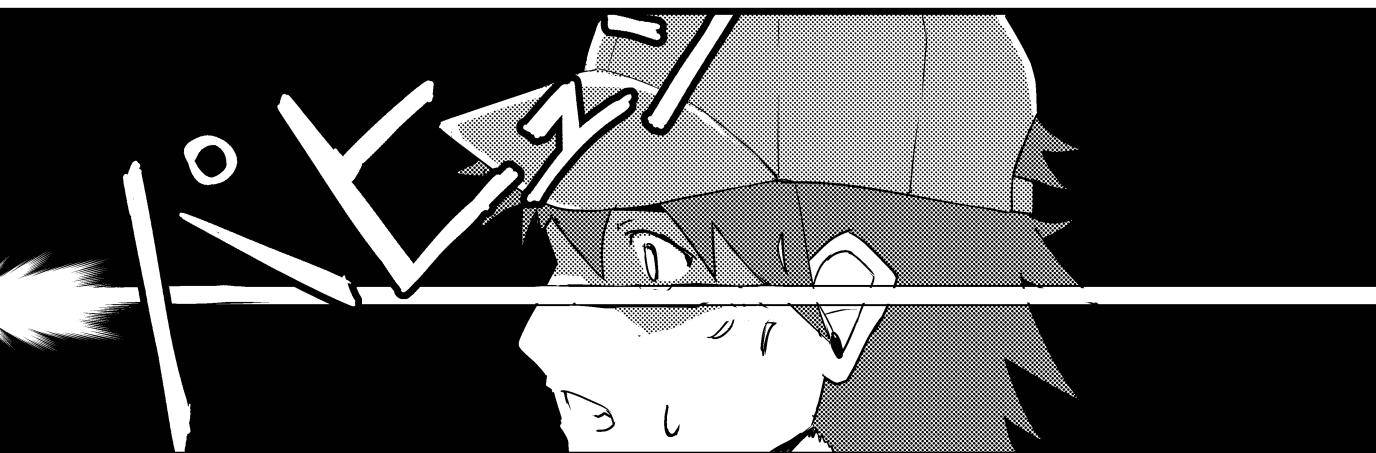


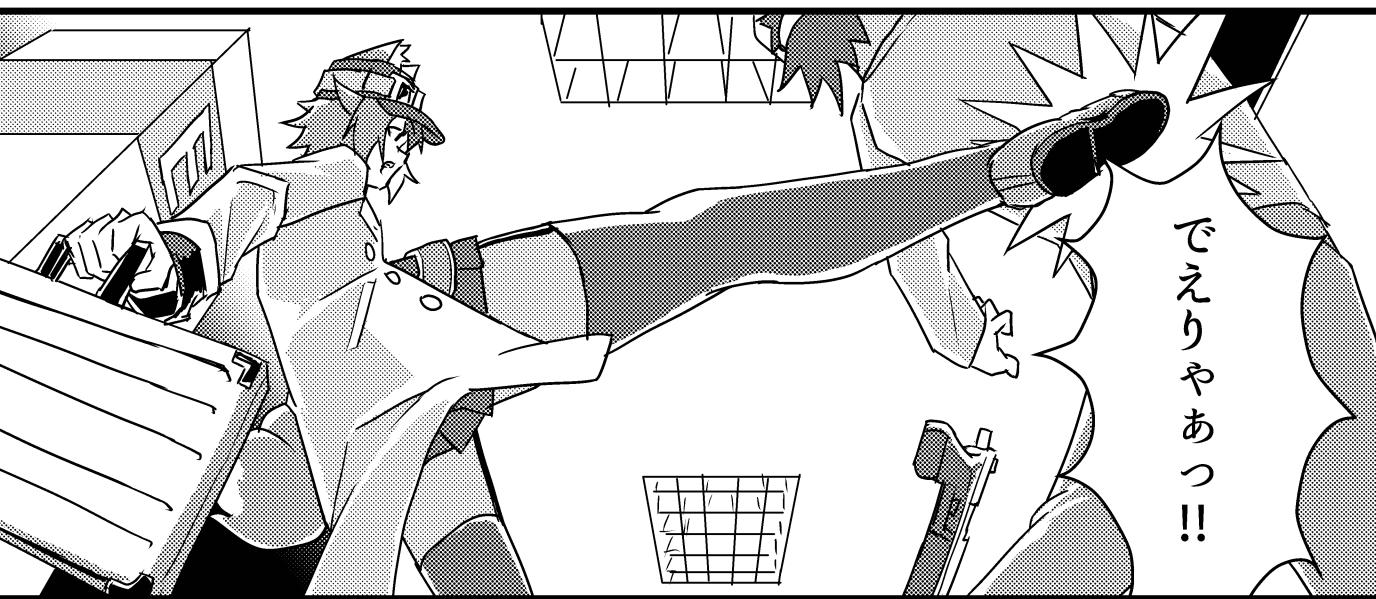
不用心すぎないか…!?



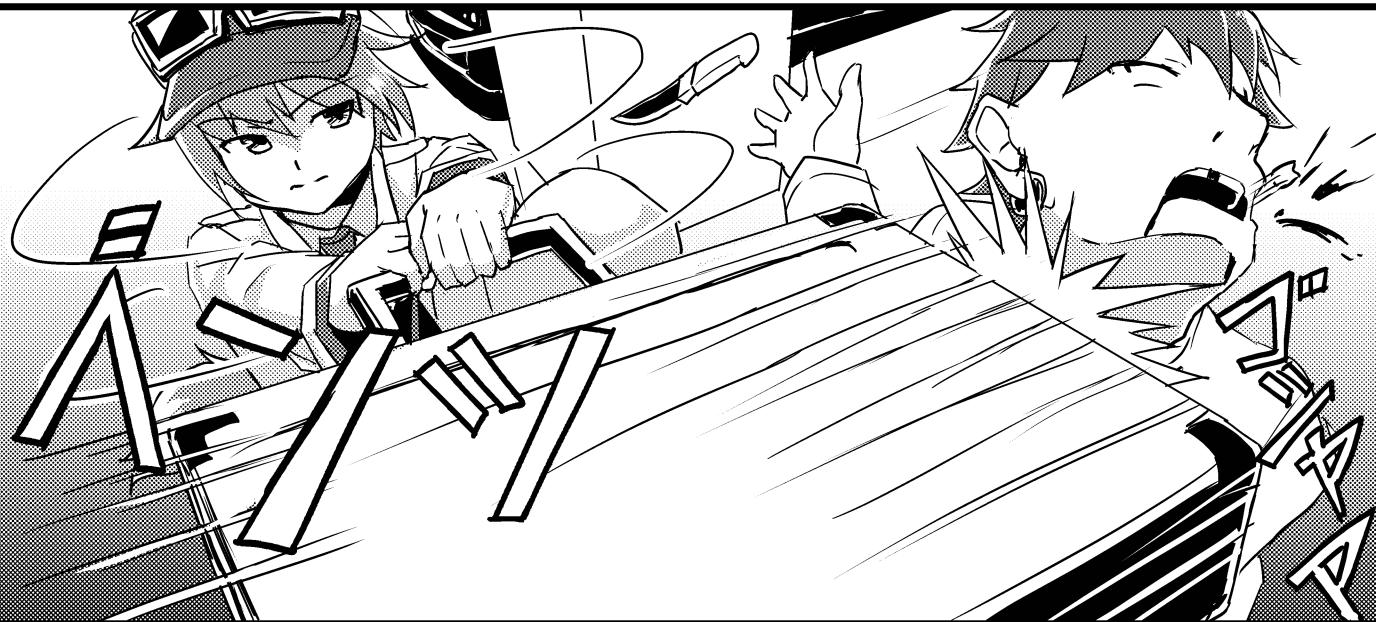
はあ  
全てお見通しつて  
ワケですか？

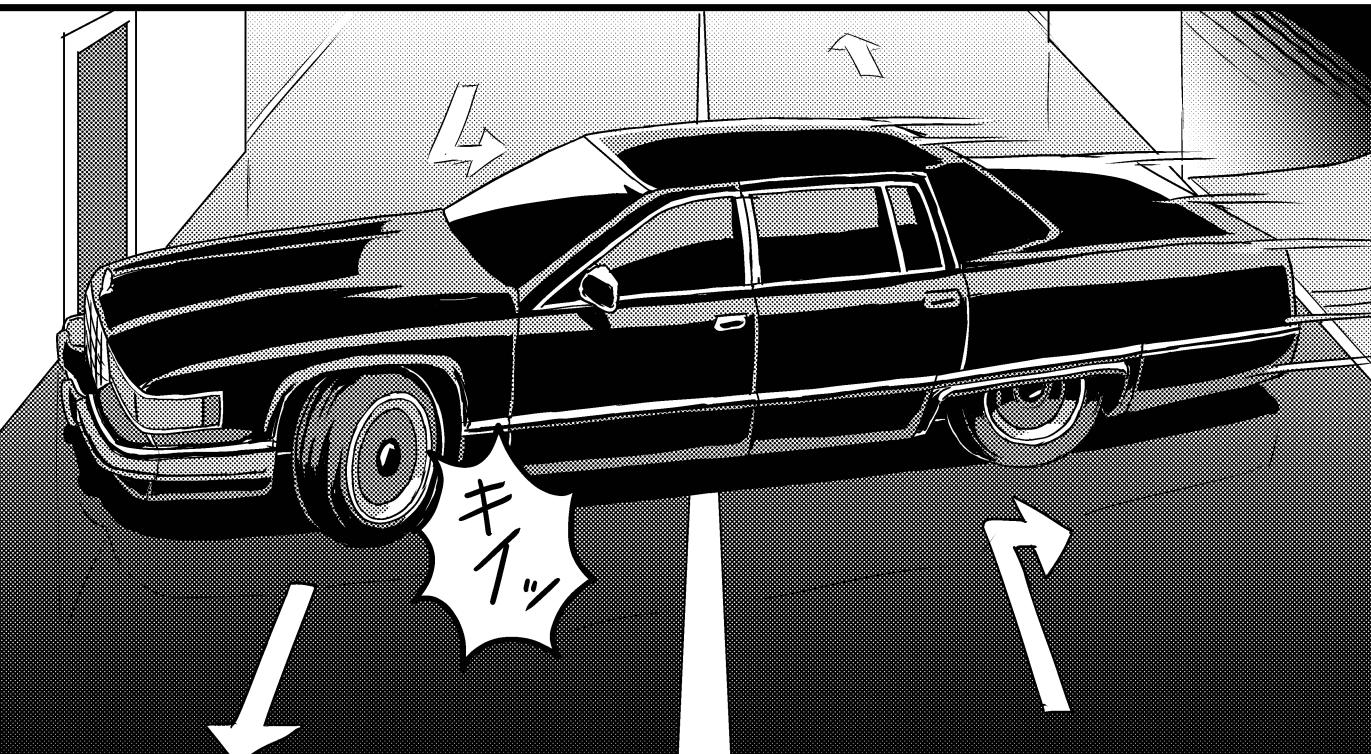
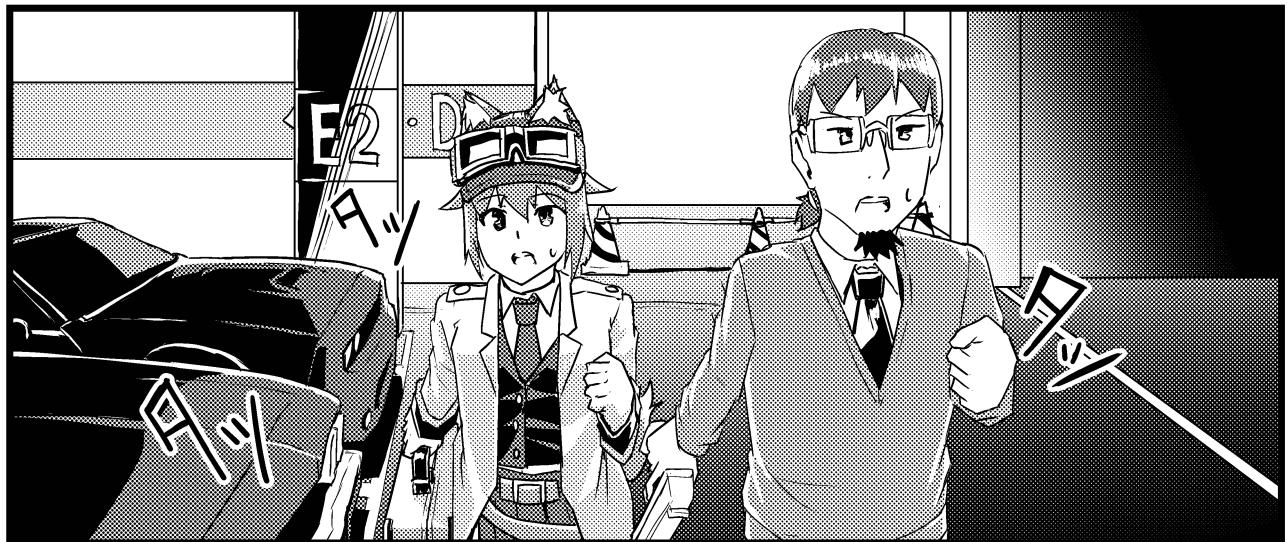
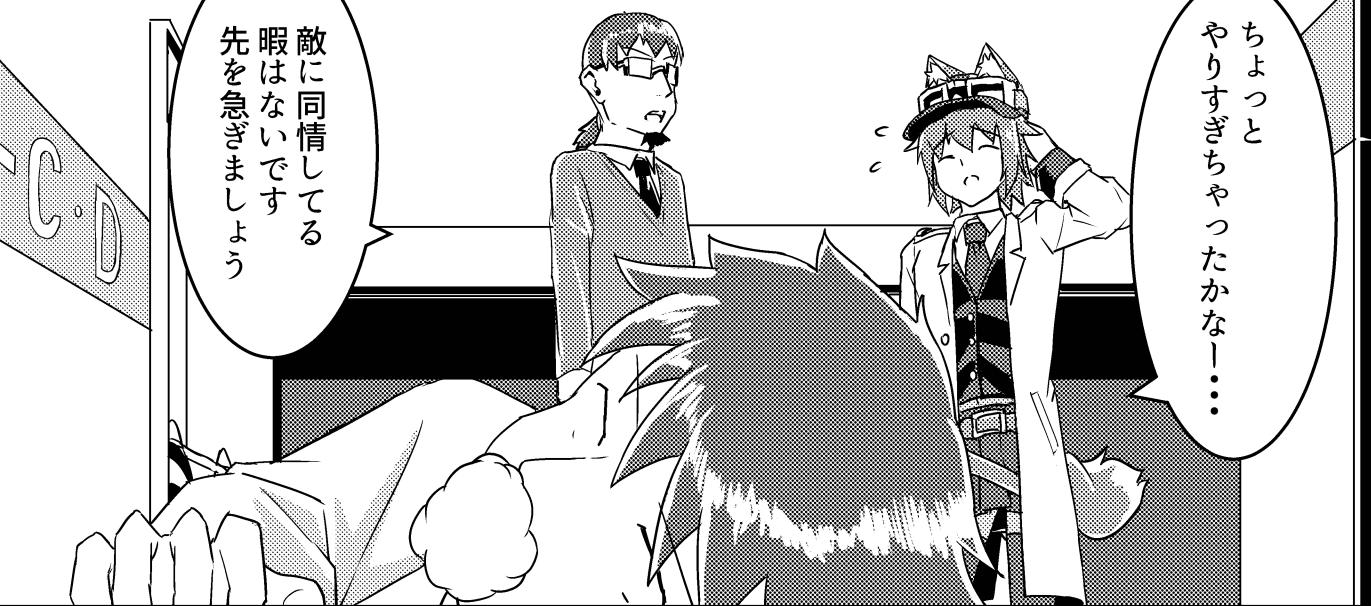
黙れ！！  
言う通りにしねえと  
ぶつ殺すぞ！！

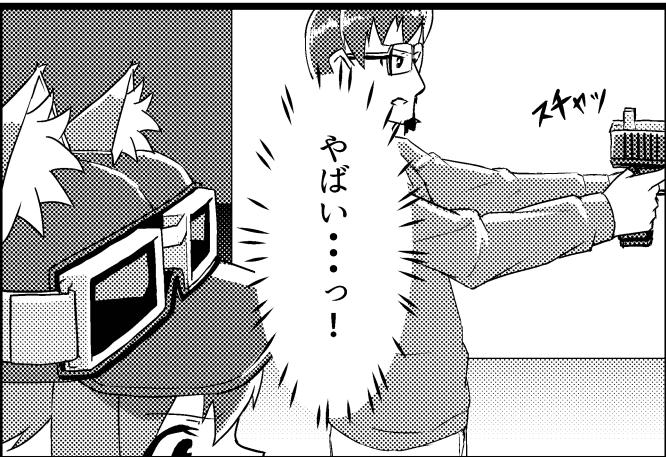


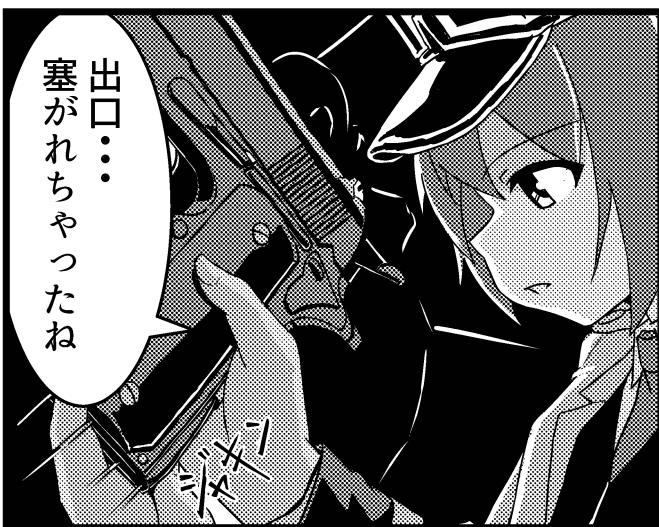
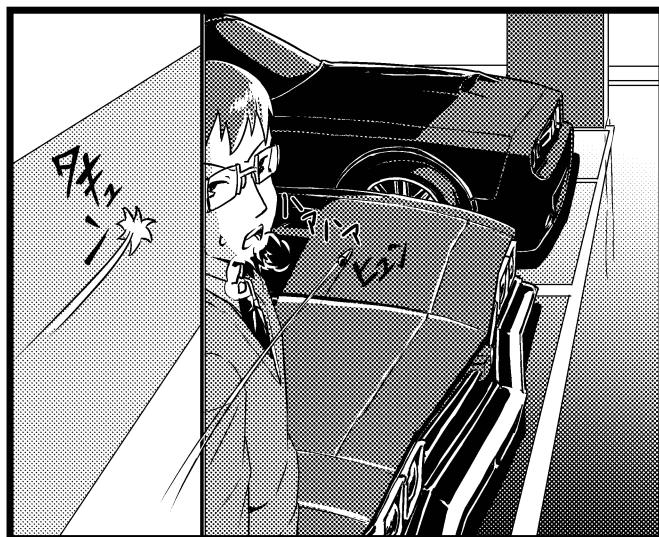


ざ  
け  
ん  
な  
こ  
の  
ク  
ソ  
ア  
マ  
ア  
!!









しーつ！